金沢独自の婚礼のカタチ

和婚のプロに訊く

幸福と繁栄を願う心に金沢の伝統美が宿る。

かつての日本の伝統的な結婚式は「祝言（しゅうげん）」と呼ばれ、自宅で執り行われる家婚式であった。この祝言には謡がつきものであり、能楽が盛んで庶民にまで浸透していた金沢ではとりわけ顕著。祝言謡「高砂」が謡われ、杯事（さかごと）で始まった。「金沢の婚礼は、豊かな文化に彩られ創造される芸術です」と語るのは『金澤SYUGEN』のプランナー。藩政期より連綿と受け継がれてきた金沢ならではの伝統文化――先に挙げた能楽を始めとする芸能、工芸、加賀料理や和菓子など、様々な文化が婚礼の儀式や道具に色濃く映し出されており、その優雅さ、或いはゆかしさは、金沢人の美意識の結晶ともいえよう。

ここに紹介したのは、金沢独自の婚礼文化の主なもの。その一つひとつを紐解けば、婚礼の本来の意味が浮び上がってくるはずだ。

◆お仏壇参り

婚家の仏前にお参りし、先祖に家族の一員になる挨拶をする。

花嫁が白無垢を羽織って婚家の仏壇に手を合わせ、先祖に対してお参りをする儀式。この時、花嫁の両親も同行し、新婦とともにお参りする。この風習は北陸3県で受け継がれており、信仰心の高い土地柄がうかがえる。

◆お飾り

先祖への報告と感謝の意を込め、仏間に衣装を飾る。

花嫁衣装を生家の仏間に飾り、近所の方にもお披露目する風習。生まれ育った家で花嫁姿へと身支度を整え、嫁ぎ先へ向かう。なお、道具送り（嫁入り道具を婚家に入れること）の際は"イコウ"の言葉にかけて「衣桁」が最初に運ばれる。

◆お水合わせ

婚家の門をくぐる時に行う、両家の絆を結ぶ儀式。

挙式当日、両家から汲んできた自宅の水を素焼きの器に注ぎ合わせて花嫁が飲み、その後「実家には戻らない」という決意を表し、杯を割る儀式。それぞれの家風を受け入れて新たな家庭を築いていけるように、との願いが込められている。

◆花嫁のれん

娘の幸せを願って持たせる大切な嫁入り道具のひとつ。

加賀友禅で染められた家紋入りの暖簾。仏壇参りの際に仏間の入口にかけられ、花嫁がくぐる。風になびく様子から「家になじむように」との願いが込められている。明治時代は木綿に友禅染め（写真右）。その後、羽二重、ちりめんへと変わり、戦後は手描きで赤い地色が中心となり柄も華やかになった（写真左）。

この人に聞きました！

ウェディングプロデュース 金澤syugen

金沢に伝わる風習や伝統を現代に生かした婚礼プロデュースをいち早く開始。新郎新婦や参列者が婚礼に込める想いを汲み取り、細やかな心遣いと独自の企画力で実現している。

◆おまっちょろ

嫁入りの際に花嫁の自宅へ迎えに来る「お手引き」。

お手引きを務める女の子のことで「お待ち女郎」がこの名の語源。婚方の親戚が役を担い、婚家に入る際に花嫁の手を取って座敷に上げる。

◆加賀手まり

珠姫が花嫁道具に持参して広まった優美な手まり。

母親が一針一針刺繍して作り、娘が嫁ぐ際に魔除けとして持たせる花手まり。3歳で前田家にお輿入れした珠姫が花嫁道具に持参し、珠姫が人々に慕われたことから百万石の城下町に広がった。

協力／越山甘清堂

◆鯛の唐蒸し／落ち着きの雑煮膳

華やかで縁起がよい、伝統的な婚礼料理。

「鯛の唐蒸し」は鯛の腹におからを詰めて蒸した料理で、九谷焼や大樋焼で供される。切腹を連想させる腹開きを忌み、背開きにする点に武家文化を色濃く残す。「落ち着きの雑煮膳」は紅白餅の祝い膳。花嫁が婚家に落ち着くようにとの願いが込められている。

協力／十月亭

◆五色生菓子／寿せんべい

祝いの席を彩る、金沢の和菓子。

「日、月、山、海、里」がかたどられ、大自然の恩恵に感謝を示す「五色生菓子」。婚礼菓子に欠かせないとされ、親戚や近所に配る際は漆の重箱に入れて、紗をかける。下は「寿せんべい」。祝言の始まりにお茶と合わせて供される。丸い形は夫婦円満を表している。

他にもある通過儀礼における金沢のしきたり

出産や成長にまつわるしきたり

婚礼以外にも、人生の節目節目には金沢独自の風習があり、現在も広く行われている。ここでは子どもの誕生にまつわる独自の文化を紹介。家族の安泰を願う深い愛情が、次のような風習となって表れているようだ。

ころころもち

協力／越山甘清堂

「赤ちゃんがころころと生まれてきますように」と、安産を祈願して、出産の1ヶ月ほど前に親戚に配られる白い楕円形の餅。焼いて食べてはいけないとされる。

百日参り

生後100日目に初宮参りを行う儀式（生後1ヶ月ごろを目安にする地域もある）。子供の健やかな成長を願って、この日のために一つ身の加賀友禅が用意される。

取材協力／金澤syugen 金沢市泉野出町2-22-6 サンルックスビル2階 ☎(076)214-4555 http://www.kanazawa-syugen.jp/

2015年10月20日発行　第18巻第11号通巻154号（年12回20日発行）

金澤

No.154
2015 November
11
特別本体価格 748円+税

特別付録
飲食店完全バイブル

今さら聞けない決まりごと、お教えします。

金沢のしきたり、たしなみ

大人の美食図鑑
東京駅スイーツ

今こそ飲みごろ 石川の地酒

大人のブライダル

手仕事の買える店

KANAZAWA STYLE ISSUE

頼りになるプロフェッショナル